

今月のプレゼント

アンケートに答えると、抽選でプレゼントが当たります。
詳細は、ホームページで ID 30350



抽選
10名様

あさぴー20周年木製コースター

あさぴー20周年ロゴが中心にデザインされた木製のコースター。今年度限りの限定品です!

プレゼントは、尾張旭まち案内でも販売中!ぜひお試しください!

※コースターはあさぴーグラスとのセット販売

尾張旭まち案内(グリーンシティビル1階)

10:00~18:00

定休日:木曜日(祝・休日を除く)



市観光協会
横山さん

おすすめポイント
12/1で20周年を迎えるあさぴー。限定コースターを使って、ぜひお祝いしてください!

広報おわりあさひアンケート

- ① 今月号で良かった内容を教えてください。
- ② 取り上げてほしい内容を教えてください。
- ③ その他、広報誌に関するご意見をお聞かせください。

応募方法 12/16(月) 締め切り

①~③の答え、氏名・ふりがな、住所、電話番号、年齢を記入し、ハガキ(必着)かメール、右記二次元コードで

申し込み
フォーム▶



メール:kouhou@city.owariasahi.lg.jp

郵送先:〒488-8666 (住所不要) 広報戦略課

当選者のかたには、電話などでお知らせ。
プレゼントの受け渡しは、尾張旭まち案内で行います。



MAYOR SHIBUSAWA COLUMN

柴田市長
コラム

足下に泉あり!

ID 34636

vol.20

うちの子



5月号からリニューアルした「広報おわりあさひ」、いかがでしょう。私が受けた一番の反応は、コラムから「チェルシー」を抱えた写真が消えたことです。愛犬家の皆さまにご心配?をお掛けしたようですが、誕生20周年の「あさぴー」と一緒に散歩しているイラストに変身しています。

さて、年配のかたが「うちの子は天才」と言えば、それはヒトではなく、ペットのことを指す、昨今ではごく普通の表現となりました。そこで、ワンコ的话题を一つ。

5月に厚労省が発表した調査では、認知症患者数は、16年後の令和22年には584万人となり、高齢者の6.7人に1人が該当します。ただ、光明もあります。9年前の推計は802万人でしたから、大幅に下回る結果になりました。認知症と「軽度認知障害」の合計数はほぼ同じなので、健康意識の高まりによって、認知症から予備軍へシフトしたと思われます。

ここで、ワンコが華々しく登場。昨年10月、東京都健康長寿医療センターが、犬を飼っている人は飼って

いない人に比べ、認知症リスクが何と40%低くなる」と発表しました。

強い共感力=癒やしパワーに加え、犬特有の散歩を介した運動や知人の輪(犬友)の広がりも、猫に比べて大きな効果に結びついたようです。ワンコ、凄いですね。どんな薬よりも、圧倒的です。

全ての愛犬家の願いは、「うちの子」が幸福であること。私もですが、高齢者がワンコを飼うには、愛犬の最期を看取る責任と覚悟が必要です。自身の健康寿命と犬の寿命を考慮せざるを得ません。一つの方法ですが、高齢者がワンコを新たに飼うことを是とするためには、大人の保護犬を選ぶこともアリと思います。健康都市宣言20周年の節目の年にあたり、私からの提案でした。

